

(議長)

休憩を閉じて、再開致します。
次に、塚本議員の発言を許可致します。

「塚本議員」

はい。

(議長)

「塚本議員」。

「塚本議員」

本定例会から私、定例会に私から2問の質問をさせていただきます。

まず、1問目ですが、これ昨年のちょうど6月議会にも質問させていただきましたが、協議する、検討するっていうことで終わってしまいましたので、改めて質問させていただきます。

情報通信基盤の整備について、であります。これは、前回も申し上げましたが、江差町内から情報過疎地を無くする必要があると、加えて住民、地域住民からは早期に情報基盤整備の要望も実際あります。新たに光回線を導入するとなると、色々積算した中では膨大な予算が掛かるというのが分かってきました。町長答弁にありました無線LANやWiFiの活用などについて、今後、光回線が配線されてない地域で、運営方法について、庁内でどのような検討をされているのか、この経緯をお伺い致します。

「町長」

議長。

(議長)

はい、「町長」。

「町長」

塚本議員の1問目、情報通信基盤の整備に関してのご質問にお答え致します。

昨年6月定例会での議員からのご質問や、7月には旧朝日校下の町内会に越前町内会を加えた6町内会からも同様のご要望があったところでございます。

現在、携帯電話会社において様々なブロードバンドサービスが提供されており、これらを活用することによって、光回線を使用したブロードバンドサービスと費用面においても遜色のない環境が当該地域の一般家庭等でも利用できる状況となっていることは、議員もご承知のことと思いますが、これら費用面も含めた環境が、広く地域に普及、浸透していくことを望んでいるところでございます。

また、スマートフォンやタブレットが普及している現在では、当該地域の高速通信であるブロードバンド環境は、高速の無線通信Wi-Fiの活用が、現実的で効果的な方法と考えているところがございますが、一方で、町においてWi-Fi設備等の情報通信基盤の整備として、光回線の末端から無線中継局を設置し、未整備地域へ無線で電波を飛ばす方策がありますが、この場合でも多額の費用を要することはもちろんですが、設置後の維持管理やサービスを提供する事業者との調整など、様々な課題があることから、Wi-Fi整備等の情報通信基盤の整備も難しい状況と判断しております。

従いまして、前段申し上げましたとおり、当該地域の一般家庭でも利用できる携帯電話会社のブロードバンドサービスをご利用して頂くことが、現時点における町としての考えでございますので、ご理解願えればと思います。

「塚本議員」

続いて、2問目。

（議長）

はい、「塚本議員」。

「塚本議員」

なかなかハード面では厳しいということで、今置かれている環境の中でこのような技法について、改めて私の方でも勉強させていただきます。

2問目、義務教育における部活動指導（中学校）について、であります。これは色々なテレビ、ニュースでも話題になっておりますが、教育機関の最高学府において、部活指導（監督・コーチ）のワンマン的な部活活動や勝利優先主義などの在り方が問題となっております。義務教育における部活動指導、特に中学校ですが、これらについて教育現場でどのように指導しているのか、お伺い致します。

（議長）

「教育長」。

「教育長」

部活動指導についてのご質問でございます。

中学校の部活動については、学習指導要領では、学校教育の一環に位置付けられ、生徒の自主的、自発的な参加により行われ、スポーツや文化及び科学等に親しませ、学習意欲の向上や責任感、連帯感の涵養等に資するものとして、教育課程との関連が図られることに留意することとなっております。

各学校において、部活動に関する運営方針として、目的や目標、基本的事項、約束事な

どを定めており、基本的にはその方針を尊重することが大切であると考えております。

部活動の目的は、異学年交流でのコミュニケーション能力の向上や、体力の向上及び技術習得、また教育活動の一環としての自主的な活動を通して、協調性や社会性を向上させることを目的としています。

部活動の指導としては、勝利至上主義はとらず、ルールを遵守する態度の大切さを学ばせ、礼儀や態度など、豊かな人間性を育てることを目標として指導をしております。

議員がご心配のワンマン的な指導やルールを無視したような指導については、当然ございませんし、管理職による部活動の点検や複数顧問の配置などにより、健全な部活動指導を行っておりますので、ご理解願います。

(議長)

はい、「塚本議員」。

「塚本議員」

以上で、私の質問を終わります。

(議長)

はい。

以上で、塚本議員の一般質問を終わります。